

2025 年 5 月 26 日

各 位

会 社 名 名 古 屋 鉄 道 株 式 会 社
代表者名 取締役社長 高 崎 裕 樹
(コード：9048、東証プライム・名証プレミア)
問 合 せ 先 執 行 役 員 江 尾 国 博
総務部長兼広報部長
(TEL. 052-588-0813)

名古屋駅地区再開発計画に関する共同事業者間の事業化の決定
及び名鉄名古屋駅再整備計画等について

当社は、名鉄都市開発株式会社、日本生命保険相互会社、近畿日本鉄道株式会社及び近鉄不動産株式会社と共同で検討を進めている「名古屋駅地区再開発計画」について、共同事業者間で本計画の事業化の合意に至り、本日開催の取締役会において、事業協定書の締結を決議しました。また、当社における名鉄名古屋駅再整備計画及びバスターミナル事業投資額等についても決議しましたので、あわせてお知らせします。

詳細は下記のとおりです。

記

1. 名古屋駅地区再開発計画の概要

共同事業者：名古屋鉄道株式会社、名鉄都市開発株式会社、日本生命保険相互会社、
近畿日本鉄道株式会社、近鉄不動産株式会社

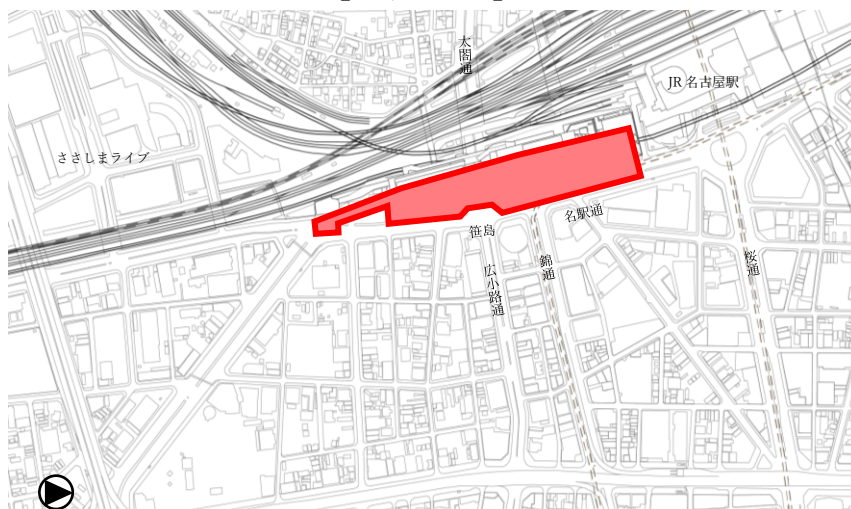
対 象 地：名古屋市中村区名駅一丁目2番他

敷 地 面 積：約 32,700 m²

延 床 面 積：約 520,000 m²

用 途：商業、オフィス、ホテル、鉄道駅、バスターミナル

【対象エリア】



【全体イメージパース】



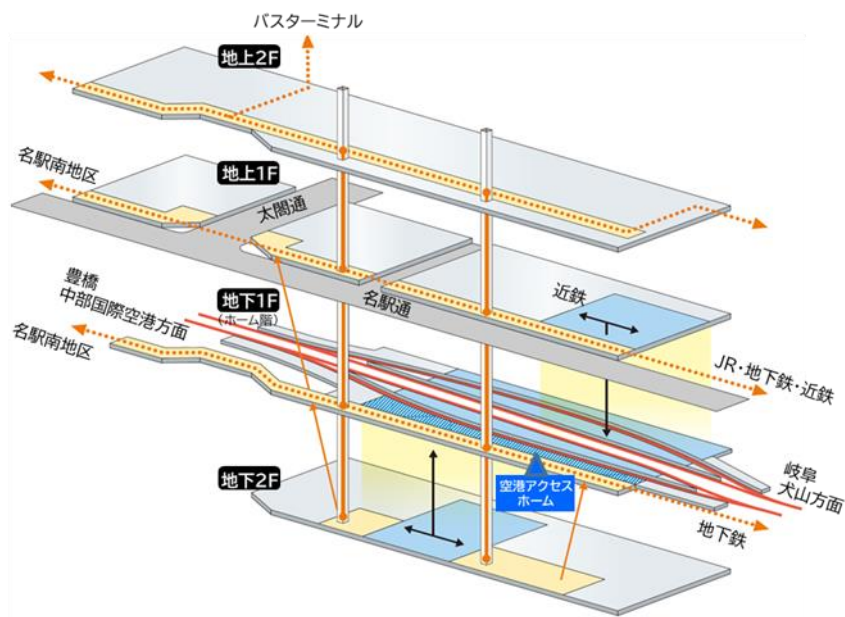
(デザイナー・アーキテクト：株式会社日建設計・SKIDMORE, OWINGS & MERRILL LLP)

2. 名古屋駅地区再開発計画における名鉄名古屋駅の再整備計画について

当社事業として、名鉄名古屋駅の再整備を行い、鉄道ネットワークの機能を強化し、公共交通分担率の向上を目指すとともに、中部国際空港アクセスを担う唯一の鉄道事業者として「空港アクセス強化」及びリニア開業効果を広域的に波及させる「地域交通拠点の形成」などの社会的要請にも対応します。

完成形となる2期本工事竣工後のリニューアルにおいては、4線化をはじめとして、空港アクセスのわかりやすさと利便性向上に資する「空港アクセスホーム」の設置、ホームドアの設置、複数の旅客動線のバリアフリー化、ホームやコンコースを拡張することによる、ゆとりをもった駅空間の整備などを図ります。

【駅概要図（2期リニューアル時）】

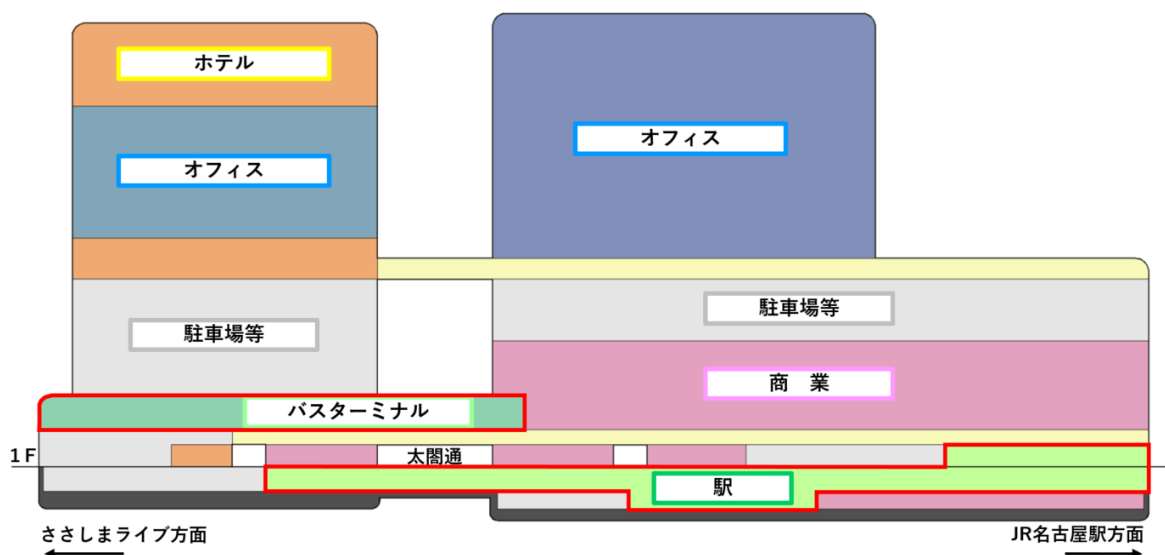


3. 鉄道及びバスターミナルの当社投資額

鉄道事業投資額 約 3,200 億円

バスターミナル事業投資額 約 280 億円

【用途構成略図】



4. スケジュール（予定）

2026 年度 解体着工

2027 年度 新築着工

2033 年度 1 期本工事竣工

2040 年代前半 2 期本工事竣工

5. 今後の見通し

本件による当社連結業績への影響は、2025 年 3 月 24 日公表の「名鉄グループ中期経営計画（2024 年度～2026 年度）、中長期経営戦略の数値目標・キャッシュフロー配分方針等について」及び 2025 年 5 月 8 日公表の 2026 年 3 月期連結業績予想に織り込み済みです。

以上